

令和3年度「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（西之表市立安城小学校）

| | | | |
|--------------|--|------|-------|
| 事業名 | 校区の歴史を知ろう | 実施時期 | 11月1日 |
| 趣旨又は目的 | 児童が郷土の歴史を知り、地域の先人の行動に思いを馳せることで、その思いを受け継ごうとする心情を育てる。 | | |
| 参加者 | 児童、校区住民、教職員、保護者等 | | |
| 活動概要 | <p>安城校区は、漂流したアメリカ商船カシミア号の乗組員を住民たちが懸命に救助し、介抱した歴史がある。その先人たちの行動を顕彰した石碑を見ながら、校区の歴史や伝統を学ぶ「石碑祭り」を行った。</p> <p>安城小学校の出身で、種子島の歴史に精通している小山田一郎先生を講師として招き、カシミア号にまつわる話や、安城の歴史についての話をしてもらった。</p> <p>特に、アメリカ政府から安城校区に贈られた多額のお礼を教育に投資し、安城の未来を担う子供たちのために使った話を聞くと、児童は先人への畏敬の念をさらに深めたようである。</p> <p>また、石碑祭りの後、各学級で道徳の授業を行った。3・4年生は「自分たちの住む地域のよさはなんだろう。」というテーマを設定し、児童は色々な視点で安城校区のよさについて話し合いを行った。そして、郷土のよさをまとめた「かるた」を作成して、発信していくことを確認した。今後、発展的な学習として、かるた作りに取り組んでいくこととなる。</p> | | |
| 活動写真 [説明] |  <p>The photographs illustrate the activities: the top-left shows children reading informational cards at a stone monument; the top-right shows a teacher presenting a model of the Cassimira ship; the bottom-left shows a group of children sitting outdoors for a lesson; the bottom-right shows a teacher pointing at a board in a classroom.</p> | | |